



平成30年6月1日現在
世帯数 16,251
人口 36,712人
(男子) 18,193人
(女子) 18,519人
(水元、南水元、東水元累計)

第68号 2018. 7. 9

葛飾区青少年育成水元地区委員会

水元地区委員会 委員研修会

6/18 (月)

テーマ 青少年育成水元地区委員会とは

講師 水元地区委員会会長 井上 利一

平成30年度の委員総会において、引き続き会長に就任いたしました井上利一会長が、水元地区委員会の基本となる活動についての講義をしました。その一部をご紹介します。

1. 特徴

水元地区委員会は協議体であり、毎月、役員会と定例委員会を開催している。定例委員会では、報告事項、協議事項の他に、各委員（出身母体）の情報交換を行っている。

定例委員会に出席される委員の方は、水元地区の自治町会の代表者、近隣の小学校・中学校・高等学校の代表者、各学校のPTA代表者、児童館の代表者、青少年団体の代表者、青少年委員、スポーツ推進委員、民生児童委員の代表者、保護司の代表者などです。また、小・中学校は、校長先生も出席して頂いております。

残念! Step by Step

6月16日④に行われる予定だった地域の子どものための野外コンサート、Step by Step 18th in 菖蒲まつりは、雨天のため中止となりました。

今年も小学校7校、中学校3校の子どもたちが歌や踊り、演奏をこの日のために一生懸命練習してきました。そして、会場の皆も私たちスタッフも楽しみにしていました。それをステージで披露出来なかったのはとても残念でしたが、一生懸命やってきたことは、決して無駄にはならないと思います。

こんにちは!
しょうぶろうの弟のしょうぶじろうです!
今年Step by Stepに初めて参加する予定でしたが、お会いできませんでしたねー。また来年楽しみにしていまーす♪
出演する予定だった学校の皆さん、会場の皆さん、そしてスタッフの皆さん、ありがとうございます!

2. 活動内容

- (1) 野外コンサート (Step by Step in 水元公園菖蒲まつり) … (6月)
- (2) 子どもを犯罪から守るキャンペーン … (年間を通して)
 - ① 「子どもを犯罪から守りましょう」を記載した自転車の前カゴカバーを付け、地域全体が子ども達へ気楽に声を掛けられる態勢をとり、子ども達の安全・安心を見守る。
 - ② 「子どもを犯罪から守りましょう」ポスターを各町会の掲示板に掲示し、水元地域全体の子どもの犯罪防止の啓蒙を図る。
- (3) 挨拶運動「たのしい一日まずおはよう」 … (4月と9月)
 - ① 春と秋の交通安全週間期間中(平日5日間)を挨拶運動の期間とする。
 - ② 生徒・児童たちに、「おはようございます。」と声掛けをして、挨拶で心をつないでいく。
 - ③ 朝8時前後、仕事に行く時、子どもを送り出す時、ゴミ出しの時など、ご自宅の玄関前で構いませんので、お気軽に一声掛けて戴く。
- (4) 環境浄化「商店への申し入れ活動」 … (7月)
 - ① 子ども達が開放的な気分になる時期を迎えるにあたり、犯罪を犯したり犯罪に巻き込まれることのないよう、地域商店に協力をお願いする。(夏休みに入る前)
 - ② 申し入れ先：水元地域の酒店、たばこ店、薬局店、書店、DVDショップ、コンビニ、スーパー など。
- (5) 薬物乱用防止キャンペーン … (6月)
 - ① 葛飾区保健所より「覚せい剤撲滅宣言区」のティッシュを用意していただき、水元公園菖蒲まつりのオープニング時に会場の入り口で、薬物乱用防止を願ってティッシュ配りをする。
- (6) 地域関係団体との交流会 … (1月)
 - ① 新年懇親交流会
 - ② グラウンド・ゴルフ大会
- (7) 水元地区ふれあいロードレース大会 … (3月)
 - ① 水元地区の自治町会、子ども会育成会連合会、各学校及びPTA、各児童館の方達のご協力を得て実施する。
- (8) その他の事業
 - ① 地区委員研修会 (6月と11月)、
 - ② 少年の主張大会予選会 (10月)、
 - ③ かつしかスポーツフェスティバル (10月)、
 - ④ かつしか郷土かるた地区予選会 (1月) に実施しております。



平成30年度 青少年育成水元地区委員会委員名簿

「おはようございます!」
言ったほうも言われたほうも、とても清々しい気持ちになるあいさつの言葉です。水元地区委員会では、「楽しい一日、まずおはよう」をキャッチフレーズに、年に2回あいさつ運動週間を実施しております。とくべつに何かをするわけではなく、朝、仕事に行く時、ゴミ出しの際、家の前などで、顔を合わせた子どもたちに声をかけて、あいさつで心をつないでいくとともに、登校時の子どもたちの安全・安心を見守っていくというものです。そういつも、私も初めは、とても勇気がいりました。元気に返してくれる子どももいれば、だまっている子どももいました。でも、続けているうちに、少しずつ子どもたちの反応が、近所のあいさつする、おばさん?みたいな表情をしてくれるようになりました。そんな日は、朝からパワーをもらい、笑顔になります。「楽しい一日、まずおはよう」が水元の日常の風景になればいいなと思います。

平成30年7月9日発行
葛飾区青少年育成水元地区委員会事務局(会長宅)
☎(三六二七)一〇九五番

編集後記

以前から行こう行こうと
思っていた帝釈天に、先日、よ
うやく行くことができまし
た。四十数年ぶりでした。当
時、江東区に住んでいた七十
代の祖母と小学生の私の二人
で、年の瀬で賑わう中、バスと
電車を乗り継いで行きまし
た。あの時、お土産にお団子を
買って帰ったことを思い出し
ながら、参道をゆつくりと歩
きました。楽しいひと時でし
た。ただ、この数十年間、テレ
ビの旅番組で観た印象の方が
強く、祖母との思い出が薄
まっていることが分かり、少
し寂しさも感じました。

さて、埼玉で生まれ育った
私にとっても、帝釈天と言え
ば「男はつらいよ」です。映画
の中で寅さんの名言はたくさ
んあります。その一つを紹介
します。
シリーズ第四十作『男はつ
らいよ 寅次郎サラダ記念日』
の中で、甥っ子の満男から寅



勉強したヤツ



水元中学校長 遠藤 哲也

私のこころ

さんが質問される場面です。
満男「何のために勉強するの
かな。」

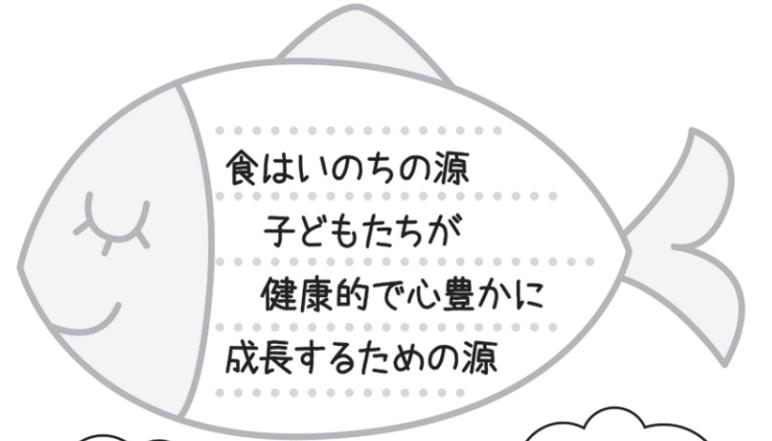
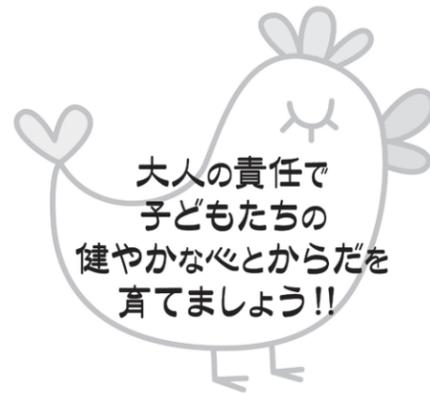
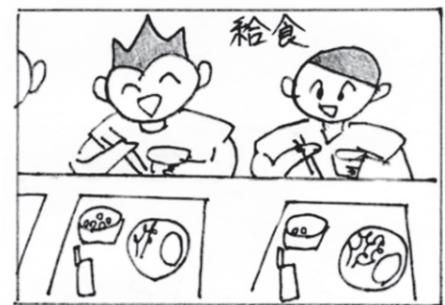
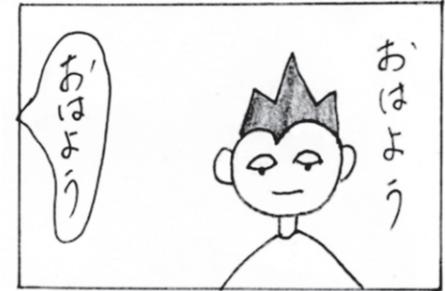
寅さん「人間、長い間生きて
りやいろんな事にぶつかるだ
ろう。そんな時、俺みてえに勉
強してないヤツは、振ったサ
イコロの出た目で決めるよ
か、その時の気分で決めるよ
りしようがない。ところが、勉
強したヤツは自分の頭で、き
ちんと筋道を立てて、『はて、
こういう時はどうしたらいい
かな?』と考えることができ
るんだ。」

寅さんの回答は、「たくまし
く生きる」ために勉強するこ
とが、いかに大切かを教えて
くれます。

中学校も、寅さんのように、
本地区の子どもたちに、勉強
の大切さ楽しさを分かりやす
く伝えられるよう努力してま
いります。



ともずみクン



昨今の子どもの食事は「コケッコ」?!

- 孤食・・・一人だけで食事をする
- 欠食・・・朝食をとらない
- 個食・・・家族それぞれが違うものを食べる
- 固食・・・同じものばかりを食べる 偏食

まずは、
できることから始めよう!!

- 「早寝・早起き・朝ごはん」
- 食事のバランス
- 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつ
- おいしく食べる
- 食べ物を大切にすること
- 楽しく食べる

少年時代

新水元児童館 館長
中村 由美子

私は小さいころから体を動か
して遊ぶのが大好きでした。女
の子だからと母が買ってくれた
可愛いお人形さんには見向きも
せず、兄の持っていた野球のグ
ローブとバットをこっそり持ち
出し、近所の男の子たちと暗く
なるまで毎日遊んでいました。
そのころに覚えたベীগマ回
し、メンコ、缶けりや木登りな
どは、後の私の職場(保育園)
で役に立つ(?)遊びでした。

小学校高学年のころは、学校
のプール活動が大好きで、夏に
は毎日プールで泳ぎ「もう一枚
洋服を脱いだら?」と言われる
ほど水着の跡がくつきりとつ
く、日焼けした小麦色した肌を
しておりました。水泳好き
が高じ、冬にはそのころ流
行し始めたスイミングに無
理を言いつつ通わせてもらっ
ていました。現在のように
スクールバスが迎えに来る
ことはなく、毎日一人で電
車に乗って通っていました。
帰りには冷たい風の中



水元地区委員会総務副部長
小松 久美子

昭和四十三年の大雪の日に、
三人姉妹の長女として水元小合
町で産まれました。以来この地
域にずっと生息しています。
周りは自営業が多く、父は印
刷屋を営んでおりました。商売
柄近隣の小学校の文集の仕事を
いただくこともあり、そんな時
は見本刷りを借りて同年代の子
の作文を読むのが楽しみでし
た。



動神経が無いせに「ドレミマ
リちゃん」という自転車欲しき
に自転車に乗れるようになろう
と血のにじむような努力をしま
した。努力が実って自転車を
買ってもらう、とても嬉しかっ
たのを覚えていてます。そこで
一生分の努力を使い果たして現
在に至ります。
スクールがウオーズしたり積
木が崩れたり大変な時代に中
学校生活を送りました。不良と
は程遠く、放課後に水元中学
校の近くの酒井商店さんでお
菓子を買って、お店の前のお
しゃべりをするような、のん
びりとした毎日を送りまし
た。

